

# 記入例

第一号様式（第四条関係）

(A4)

## 住宅宿泊事業届出書

(第一面)

住宅宿泊事業法第3条第1項の規定により、住宅宿泊事業の届出をします。  
この届出書及び添付書類の記載事項は、事実に相違ありません。

茨城県知事 殿

届出者 商号又は名称  
氏名  
(法人である場合においては、代表者の氏名)  
電話番号  
ファクシミリ番号

〇〇〇〇年〇月〇日

※記入例（法人の場合）

茨城民泊株式会社  
代表取締役 茨城 太郎  
029-301-XXXX  
029-301-YYYY

・個人の場合は、「商号又は名称」欄に屋号等の名称（ある場合のみ。ない場合は記載不要。），「氏名」欄に、届出者の氏名を記入する。

※代理人による届出をする場合

届出者 商号又は名称 茨城民泊株式会社  
氏名 代表取締役 茨城 太郎  
(法人である場合においては、代表者の氏名)  
電話番号 029-301-XXXX  
ファクシミリ番号 029-301-YYYY  
  
上記代理人 行政書士 〇〇 〇〇  
電話番号 029-ZZZ-ZZZZ  
ファクシミリ番号 029-AAA-AAAA

注① 届出ごとに委任状を届出書に添付してください。

注② 行政書士又は行政書士法人でない者は、他の法律に別段の定めがある場合等を除き、官公署に提出する書類（電磁的記録を含む。）その他権利義務又は事実証明に関する書類の作成を業として行うことはできません。（行政書士法第19条第1項）。

受付番号 受付年月日

記入しないでください

◎ 商号、名称又は氏名、住所及び連絡先

法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3
フリガナ	イハ <sup>ゝ</sup> ラキミンハ <sup>ゝ</sup> ク
商号、名称 又は氏名	茨城民泊株式会社
郵便番号	3 1 0 - 0 8 5 2
住所	茨城県水戸市笠原町 C C C - D
電話番号	0 2 9 - 3 0 1 - X X X X

法人・個人の別

1. 法人  
 2. 個人

「ゝ」濁点「ゝ」半濁点は、  
1ますを使用して記入する。

「-（ダッシュ）」で区切る。

確認欄  
※

【記入の際の注意事項（各面共通）】

・法人の場合、「フリガナ」欄は、名称のみを記入する。（法人の種別（カブシキガイシャなど）のフリガナは記入は不要。）ただし、「商号、名称又は氏名」欄には、法人の種別を記入する。  
・個人の場合、姓と名の間は1文字空ける。  
・上段から左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字とする。

・住民票上の住所を記入する。（建物名、部屋番号等も含む。）  
・「丁目」「番」及び「号」は、それぞれ「-（ダッシュ）」で区切る。

・市外局番、市内局番、番号を「-（ダッシュ）」で区切り、左詰めで記入する。

連名で届出をする場合は、「別紙（連名用）」に記載の上、当該面の次に添付してください。

◎ 代表者又は個人に関する事項

フリガナ	イハ <sup>ゝ</sup> ラキ	タロウ
氏名	茨城 太郎	
生年月日	S - 3 0 年	0 6 月 1 5 日
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性

空位には「0」を記入する。

確認欄  
※

・最初の口には下表より当該する元号のコードを記入するとともに、口に数字を記入するに当たっては、空位の口に「0」を記入する。

M	明治	S	昭和
T	大正	H	平成

# 記入例

受付番号

*							
---	--	--	--	--	--	--	--

カブシキガイシャ等の法人の種別は記入不要。

### ◎ 法定代理人に関する事項

フリガナ	イハラキシユクハク										
商号、名称 又は氏名	茨城宿泊株式会社										
郵便番号	310-0852										
住所	茨城県水戸市笠原町 E E E - F F										
生年月日		-		年		月		日			
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性							

法人・個人の別

1	1. 法人
	2. 個人

・第一面に記載の【記入の際の注意事項（各面共通）】を確認した上で記入する。

### ◎ 法定代理人の代表者に関する事項（法人である場合）

フリガナ	イハラ イチロウ										
氏名	茨城 一郎										
生年月日	S	-	4	2	年	0	9	月	2	1	日
性別	<input checked="" type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性							

空位には「0」を記入する。

・代表者が複数存在する場合は、その中から選任された1名の代表者について記入し、その他の役員（法定代理人の代表者以外の代表者を含む）については、「◎法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）」に記入する。

これより下は、法定代理人が法人である場合に記入する。

### ◎ 法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）

フリガナ	イハラ ハナコ										
氏名	茨 花子										
生年月日	S	-	5	4	年	1	1	月	0	5	日
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input checked="" type="checkbox"/>	女性							

フリガナ											
氏名											
生年月日		-			年			月			日
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性							

フリガナ											
氏名											
生年月日		-			年			月			日
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性							

フリガナ											
氏名											
生年月日		-			年			月			日
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性	<input type="checkbox"/>						

確認欄  
※

確認欄  
※

確認欄  
※

確認欄  
※

確認欄  
※

確認欄  
※

# 記入例

(第三面)

受付番号

*									
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 役員に関する事項(法人である場合)

フリガナ	イハ	ラキ	カス	ヒコ					
氏名	茨城	一彦							
生年月日	S	5	8	年	0	7	月	0	9
性別	<input checked="" type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性					

確認欄  
※

フリガナ	イハ	ラキ	ケンシ	ロウ					
氏名	茨城	健二郎							
生年月日	S	6	0	年	1	0	月	2	4
性別	<input checked="" type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性					

確認欄  
※

フリガナ	イハ	ラキ	カエコ						
氏名	茨城	華恵子							
生年月日	S	3	4	年	0	6	月	0	8
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input checked="" type="checkbox"/>	女性					

確認欄  
※

フリガナ									
氏名									
生年月日		-		年			月		
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性					

確認欄  
※

フリガナ									
氏名									
生年月日		-		年			月		
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性					

確認欄  
※

フリガナ									
氏名									
生年月日		-		年			月		
性別	<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性					

確認欄  
※

届出者が法人である場合に記入する。

- 第一面で、代表者として記入した以外の役員について記入する。
- 第一面に記載の【記入の際の注意事項（各面共通）】を確認した上で記入する。



# 記入例

受付番号

*									
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

届出者が、住宅宿泊管理業者に委託する場合にのみ記入する。

◎ 住宅宿泊管理業務の委託に関する事項 (住宅宿泊管理業務を委託する場合)

住宅 宿泊 管理 業者	フリガナ	ミンハクカスキ
	商号、名称 又は氏名	民泊一輝
	登録年月日	H30年06月15日
	登録番号	01F01234
管理受託契約 の内容	別添の管理委託契約の写しのとおり	

確認欄

・第一面に記載の【記入の際の注意事項（各面共通）】を確認した上で記入する。

◎ その他の事項

<input type="checkbox"/>	住宅に人を宿泊させる間、不在（法第11条第1項第2号の国土交通省令・厚生労働省令で定めるものを除く。）とならない	
<input checked="" type="checkbox"/>	賃借人に該当する	<input checked="" type="checkbox"/> 賃貸人が住宅宿泊事業の用に供することを目的とした賃借物の転貸を承諾している
<input type="checkbox"/>	賃借人に該当しない	
<input type="checkbox"/>	転借人に該当する	<input type="checkbox"/> 賃貸人及び転貸人が住宅宿泊事業の用に供することを目的とした転借物の転貸を承諾している
<input checked="" type="checkbox"/>	転借人に該当しない	
<input type="checkbox"/>	住宅がある建物が、二以上の区分所有者が存する建物で人の居住の用に供する専有部分のあるものに該当する	<input type="checkbox"/> 規約に住宅宿泊事業を営むことを禁止する旨の定めがない（当該規約に住宅宿泊事業についての定めがない場合は、管理組合に届出住宅において住宅宿泊事業を営むことを禁止する意思がない旨を含む。）
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅がある建物が、二以上の区分所有者が存する建物で人の居住の用に供する専有部分のあるものに該当しない	

確認欄

・届出者が賃借人に該当する場合は、点線上部2か所にチェックを入れる。  
○賃借人・・・住宅の所有者から住宅を借りている者であり、その場合は、所有者（いわゆる大家さん）から、その住宅で民泊を行うことの承諾を得た上で、届出書類にその承諾書の添付が必要。

・届出者が転借人に該当する場合は、点線上部2か所にチェックを入れる。  
○転借人・・・住宅の所有者から住宅を借りている者からさらに住宅を借りている者であり、その場合は、賃貸人（いわゆる大家さん）と転貸人（上記の賃借人）から、その住宅で民泊を行うことの承諾を得た上で、届出書類にその承諾書の添付が必要。

・アパートやマンション等の場合で区分所有権が存在する場合は、点線上部2か所にチェックを入れる。・・・民泊を禁止しないことが定められたマンション管理規約の写しや、また、その定めがない場合は、民泊を禁止する意思がないことを確認した誓約書が届出書類に必要。

戸建ての場合は、点線下にチェックを入れる。